

## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月30日

上場会社名 西日本旅客鉄道株式会社  
 コード番号 9021  
 代表取締役社長 山崎 正夫  
 問合せ先責任者 広報部長 宇都宮 道夫

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部  
 福証

URL <http://www.westjr.co.jp>

TEL (06) 6375 - 8889

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	305,122	1.7	36,603	△1.3	28,453	△0.1	16,297	△2.6
19年3月期第1四半期	300,082	2.2	37,093	9.1	28,478	15.0	16,726	20.6
19年3月期	1,262,935	—	135,341	—	104,154	—	56,791	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第1四半期	8,152.40	—
19年3月期第1四半期	8,366.89	—
19年3月期	28,415.07	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第1四半期	2,363,106	648,321	26.2	309,158.35
19年3月期第1四半期	2,298,125	601,560	25.0	287,000.60
19年3月期	2,401,667	637,849	25.3	303,906.52

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	2,611	△ 42,758	25,407	42,845
19年3月期第1四半期	△ 2,216	△ 30,311	12,194	35,099
19年3月期	188,618	△ 131,776	△ 54,690	57,584

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日~平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	627,200	1.5	74,100	△3.2	57,200	△2.4	31,500	△0.8	15,756.97	
通期	1,285,000	1.7	129,200	△4.5	98,500	△5.4	54,800	△3.5	27,412.13	

## 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 [ (注) 詳細は、4ページの【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。 ]

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における上記の予想を含む見通しの記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績・結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。なお、上記業績予想は平成19年4月27日発表の通期業績予想から変更していません。

## 【定性的情報・財務諸表等】

当社は、平成17年4月25日、福知山線塚口・尼崎間において、106名のお客様の尊い命を奪い、500名を超えるお客様を負傷させるという、極めて重大な事故を惹き起こしました。

ここに改めましてお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申しあげますとともに、ご遺族の皆様には衷心よりお詫び申しあげます。また、お怪我をされた皆様にも深くお詫び申しあげますとともに、一日も早いご快癒をお祈り申しあげます。お客様や株主の皆様並びに地元にお住まいの方々に対しまして、多大なるご心労、ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申しあげます。

当社は、「企業理念」と「安全憲章」のもと、今後ともこの事故を決して忘れることなく、お客様のかけがえのない尊い命をお預かりしている責任を強く自覚し、安全第一を積み重ね、お客様から安心、信頼していただける鉄道を築き上げることに全力をあげて取り組んでまいります。

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の概況

平成19年度第1四半期の連結経営成績は、次のとおりです。

売上高	3,051億円
営業利益	366億円
経常利益	284億円
四半期純利益	162億円

これをセグメント別に示すと次のとおりとなります。

#### (1) 運輸業

鉄道事業については、「安全を最優先する企業風土の構築」に向け「安全性向上計画」の着実な推進に努めました。具体的には、「安全憲章」の浸透及び具現化に向けて「指差・喚呼オンリーワン」の取り組みを進めるとともに、確認会話事例集を作成し活用しました。また、福知山線列車事故を将来にわたって決して忘れず、過去の事故から得られた教訓等を体系的に理解するため「鉄道安全考動館」を開設し、安全教育の充実を図っております。さらに、昨年10月に制定した「鉄道安全管理規程」に基づき「安全マネジメント態勢」の確立に取り組むとともに、「鉄道安全報告書」をまとめ公表しました。

輸送面については、山陽新幹線において、ゴールデンウィーク期間中及びお客様のご利用の多い時間帯に臨時「のぞみ」を増発するなど、お客様のニーズに合わせた輸送サービスの提供に努めました。

営業面については、平成19年7月のN700系の新規投入をはじめとするダイヤ改正効果の最大化に向け事前PRに取り組んだほか、新幹線の価格、列車本数、所要時間等の基本情報や、「エクスプレス予約」の利便性について積極的な情報発信を行い、新幹線の利用促進に努めました。また、旅行会社や地域、JR他社との連携による「岡山 destinations キャンペーン」の実施、「大阪ぐるりんパス」の設定及び販売促進に努め、観光需要の誘発に取り組みました。

また、岡山及び広島地区に自動改札機の設置を進めたほか、迷惑行為防止を目的として車内非常ボタンの告知等に取り組みました。

バス事業については、「ドリーム号」「プレミアムドリーム号」への新型シートの搭載や、「高速バスネット」を活用した割引の導入など、サービスの充実に努めました。

この結果、運輸業の営業収益は前年同期比 1.5%増の 2,132 億円、営業利益は前年同期比 1.7%減の 308 億円となりました。

## (2) 流通業

大阪駅改良工事に伴う店舗閉鎖などの影響はあるものの、セルフ販売型のニューキヨスク店舗の新規出店を進め、駅構内での事業拡充に努めました。

また、開業 10 周年を迎える「ジェイアール京都伊勢丹」が引き続き好調に推移しました。

この結果、流通業の営業収益は前年同期比 3.4%増の 608 億円、営業利益は前年同期比 7.3%減の 11 億円となりました。

## (3) 不動産業

大阪駅高架下のショッピングセンター「ギャレ大阪」本館北側ゾーンのリニューアルを行ったほか、金沢駅に「金沢駅西口ビル」を開業するなど、駅構内及び周辺用地の開発を推進しました。

なお、広島県、山口県下においてショッピングセンターを運営する連結子会社 2 社については、環境変化に迅速かつ的確に対応していくため、平成 19 年 4 月に合併・統合しました。

この結果、不動産業の営業収益は前年同期比 5.6%増の 190 億円、営業利益は前年同期比 6.0%増の 54 億円となりました。

## (4) その他事業

その他事業については、工事業の受注増があったほか、旅行業において、新商品システムの活用により、新たな旅行需要の開拓に向けた取り組みなどを行いました。

この結果、その他事業全体の営業収益は前年同期比 5.9%増の 572 億円、営業損失は前年同期比 5.7%減の 10 億円となりました。

なお、その他事業に区分しております旅行業や工事業については、収入が年度の後半に偏るといった季節波動があります。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

法人税等の支払額が減少したことなどから、営業活動において得た資金は前年同期に比べ48億円多い26億円となりました。

### (2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

設備投資にかかる支出が増加したことなどから、投資活動において支出した資金は前年同期に比べ124億円多い427億円となりました。

### (3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

長期借入を行ったことや社債を発行したことなどから、財務活動において得た資金は前年同期に比べ132億円多い254億円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前期末に比べ147億円減の428億円となりました。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年度の連結業績見通しについては、現時点における当期連結業績が、当初計画に対して想定範囲内で推移していることから、平成19年4月27日に開示した内容を変更しておりません。

## 4. その他

### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

平成19年度の法人税法改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年4月1日以降取得した有形固定資産については「新定率法」を採用しております。この変更に伴う影響額は軽微であります。

また、当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産のうち償却可能額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を5年間で均等償却しております。この変更に伴う影響額は1,820百万円であります。

## 5. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成19年6月30日現在)	増 減	前第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)
( 資 産 の 部 )				
I 流 動 資 産	226,100	192,124	△ 33,975	167,368
1. 現 金 及 び 預 金	57,814	43,075	△ 14,739	35,759
2. 未 収 金	51,605	37,116	△ 14,488	34,446
3. 繰 延 税 金 資 産	18,679	11,700	△ 6,978	11,814
4. そ の 他 の 流 動 資 産	98,000	100,232	2,231	85,347
II 固 定 資 産	2,175,484	2,170,901	△ 4,582	2,130,715
A. 有 形 固 定 資 産 等	1,995,344	1,987,721	△ 7,622	1,956,156
B. 投 資 そ の 他 の 資 産	180,139	183,179	3,040	174,558
1. 投 資 有 価 証 券	64,847	65,540	692	63,243
2. 繰 延 税 金 資 産	92,698	95,109	2,410	89,194
3. そ の 他	22,592	22,529	△ 63	22,120
III 繰 延 資 産	82	80	△ 2	41
資 産 合 計	2,401,667	2,363,106	△ 38,561	2,298,125

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度末 (平成19年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (平成19年6月30日現在)	増 減	前第1四半期連結会計期間末 (平成18年6月30日現在)
( 負 債 の 部 )				
I 流 動 負 債	528,757	496,703	△ 32,053	471,662
1. 1年以内に返済する長期借入金等	85,914	115,313	29,399	120,815
2. 未 払 金	124,567	53,004	△ 71,563	40,830
3. そ の 他 の 流 動 負 債	318,275	328,385	10,110	310,016
II 固 定 負 債	1,235,060	1,218,081	△ 16,978	1,224,902
1. 社 債 ・ 長 期 借 入 金 等	900,881	878,003	△ 22,878	903,691
2. 退 職 給 付 引 当 金	219,693	226,740	7,046	202,550
3. そ の 他 の 固 定 負 債	114,484	113,337	△ 1,147	118,660
負 債 合 計	1,763,817	1,714,784	△ 49,032	1,696,564
( 純 資 産 の 部 )				
I 株 主 資 本	598,331	608,628	10,297	564,309
1. 資 本 金	100,000	100,000	—	100,000
2. 資 本 剰 余 金	55,000	55,000	—	55,000
3. 利 益 剰 余 金	443,658	453,955	10,297	409,636
4. 自 己 株 式	△ 327	△ 327	—	△ 327
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等	9,212	9,414	201	9,437
1. そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	8,864	9,178	313	9,334
2. 繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	348	235	△ 112	103
III 少 数 株 主 持 分	30,305	30,278	△ 27	27,813
純 資 産 合 計	637,849	648,321	10,471	601,560
負 債 純 資 産 合 計	2,401,667	2,363,106	△ 38,561	2,298,125

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期連結会計期間	当第1四半期連結会計期間	増 減		前 連 結 会 計 年 度
	平成18年4月1日から 平成18年6月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年6月30日まで			平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
I 営 業 収 益	300,082	305,122		5,040	1,262,935
II 営 業 費	262,989	268,518		5,529	1,127,593
営 業 利 益	37,093	36,603	△	489	135,341
III 営 業 外 収 益	1,039	908	△	130	7,117
IV 営 業 外 費 用	9,653	9,058	△	594	38,304
経 常 利 益	28,478	28,453	△	25	104,154
V 特 別 利 益	7,982	6,502	△	1,479	47,328
VI 特 別 損 失	8,303	7,705	△	597	50,610
税金等調整前四半期(当期)純利益	28,158	27,250	△	907	100,872
法 人 税 等	11,273	10,852	△	420	41,504
少 数 株 主 利 益	158	100	△	58	2,576
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	16,726	16,297	△	428	56,791

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前第1四半期連結会計期間(平成18年4月1日から平成18年6月30日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			少 数 主 持 分	純資産計 合
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 式 株	株 主 本 資 合 計	その 他 価 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 計 合		
平成18年3月31日残高	100,000	55,000	398,910	△327	553,583	10,670	—	10,670	27,769	592,023
第1四半期連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△6,000		△6,000					△6,000
四半期純利益			16,726		16,726					16,726
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)						△1,336	103	△1,233	44	△1,189
第1四半期連結会計期間中の変動額合計	—	—	10,726	—	10,726	△1,336	103	△1,233	44	9,537
平成18年6月30日残高	100,000	55,000	409,636	△327	564,309	9,334	103	9,437	27,813	601,560

当第1四半期連結会計期間(平成19年4月1日から平成19年6月30日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			少 数 主 持 分	純資産計 合
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 式 株	株 主 本 資 合 計	その 他 価 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 計 合		
平成19年3月31日残高	100,000	55,000	443,658	△327	598,331	8,864	348	9,212	30,305	637,849
第1四半期連結会計期間中の変動額										
剰余金の配当			△6,000		△6,000					△6,000
四半期純利益			16,297		16,297					16,297
株主資本以外の項目の第1四半期中の変動額(純額)						313	△112	201	△27	174
第1四半期連結会計期間中の変動額合計	—	—	10,297	—	10,297	313	△112	201	△27	10,471
平成19年6月30日残高	100,000	55,000	453,955	△327	608,628	9,178	235	9,414	30,278	648,321

前連結会計年度(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					評価・換算差額等			少 数 主 持 分	純資産計 合
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自 己 式 株	株 主 本 資 合 計	その 他 価 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	評 価 ・ 換 算 差 額 等 計 合		
平成18年3月31日残高	100,000	55,000	398,910	△327	553,583	10,670	—	10,670	27,769	592,023
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△12,000		△12,000					△12,000
当期純利益			56,791		56,791					56,791
連結子会社の合併に伴う減少			△43		△43					△43
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△1,806	348	△1,458	2,536	1,078
連結会計年度中の変動額合計	—	—	44,748	—	44,748	△1,806	348	△1,458	2,536	45,826
平成19年3月31日残高	100,000	55,000	443,658	△327	598,331	8,864	348	9,212	30,305	637,849

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

項 目	前第1四半期連結会計期間	当第1四半期連結会計期間	増 減	前連結会計年度
	平成18年4月1日から 平成18年6月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年6月30日まで		平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,216	2,611	4,828	188,618
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 30,311	△ 42,758	△ 12,446	△ 131,776
1. 固定資産の取得による支出	△ 43,098	△ 59,525	△ 16,427	△ 175,024
2. その他	12,786	16,767	3,980	43,247
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	12,194	25,407	13,212	△ 54,690
1. 長期債務の増減額	△ 437	6,520	6,957	△ 38,148
2. その他	12,632	18,886	6,254	△ 16,542
IV 現金及び現金同等物の増減	△ 20,334	△ 14,739	5,594	2,151
V 現金及び現金同等物の期首残高	55,433	57,584	2,151	55,433
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	35,099	42,845	7,745	57,584

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。



## (5) セグメント情報

## 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益	210,089	58,822	18,044	54,065	341,021	(40,939)	300,082
営業費用	178,653	57,545	12,879	55,217	304,295	(41,306)	262,989
営業利益	31,435	1,276	5,165	△1,151	36,725	367	37,093

当第1四半期連結会計期間 (平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益	213,221	60,847	19,050	57,278	350,398	(45,276)	305,122
営業費用	182,326	59,665	13,577	58,364	313,933	(45,414)	268,518
営業利益	30,894	1,182	5,473	△1,085	36,465	138	36,603

前連結会計年度 (平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	運輸業	流通業	不動産業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
営業収益	864,978	252,178	76,033	300,323	1,493,514	(230,578)	1,262,935
営業費用	767,703	247,125	54,814	287,814	1,357,457	(229,863)	1,127,593
営業利益	97,274	5,053	21,219	12,508	136,056	(715)	135,341

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 平成 19 年度 第 1 四半期決算について

平成 19 年 7 月 30 日  
西日本旅客鉄道株式会社

### 【連結決算】

#### 1. 経営成績 ※連結参考資料 連 1 参照

(単位：億円、%)

	18 年度 第 1 四半期	19 年度 第 1 四半期	増減	前年比	記 事
営 業 収 益	3,000	3,051	50	101.7	4 期連続の増収
営 業 費 用	2,629	2,685	55	102.1	
営 業 利 益	370	366	△ 4	98.7	四半期開示以来初の減益
経 常 利 益	284	284	△ 0	99.9	四半期開示以来初の減益
特 別 損 益	△ 3	△ 12	△ 8	—	
四 半 期 純 利 益	167	162	△ 4	97.4	四半期開示以来初の減益

- ・ 営業収益は、当社、子会社ともに増収。
- ・ 営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも減益（増収減益）。
- ・ 連結子会社数 66 社、持分法適用会社 4 社。

**(1) 営業収益 3,051 億円 (対前年 +50 億円 101.7%)**

- ・ 当社は、運輸収入の増等により 34 億円の増収。
- ・ 子会社は、百貨店業、ショッピングセンター業等の増収により 15 億円の増収。

**(2) 営業費用 2,685 億円 (対前年 +55 億円 102.1%)**

- ・ 当社は、人件費の減等があったものの、物件費の増や減価償却制度変更等による減価償却費の増により 39 億円の増加。
- ・ 子会社は、売上原価等の増により 16 億円の増加。

**(3) 営業利益 366 億円 (対前年 △ 4 億円 98.7%)**

- ・ 当社は、営業収益の増加を上回る営業費用の増により 4 億円の減益。
- ・ 子会社は、ほぼ前年並み。

**(4) 経常利益 284 億円 (対前年 △ 0 億円 99.9%)**

- ・ 支払利息の減等、営業外費用が減少したことなどにより営業外損益が改善。

**(5) 特別損益 △12 億円 (対前年 △ 8 億円)**

**(6) 四半期純利益 162 億円 (対前年 △ 4 億円 97.4%)**

- ・ 四半期決算開示以来初の減益。

## 2. セグメント情報 ※連結参考資料 連1参照

### (1) 運輸業 (当社、西日本ジェイアールバス(株)、中国ジェイアールバス(株)、嵯峨野観光鉄道(株))

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	2,100	2,132	31	101.5	鉄道業 運輸収入の増
営業利益	314	308	△ 5	98.3	

### (2) 流通業 (株)ジェイアール西日本テラーサービスネット、(株)ジェイアール西日本伊勢丹 他8社)

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	588	608	20	103.4	百貨店業増 売上原価等の増
営業利益	12	11	△ 0	92.7	

### (3) 不動産業 (大阪ターミナルビル(株)、京都駅ビル開発(株)、ジェイアール西日本不動産開発(株) 他17社)

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	180	190	10	105.6	ショッピングセンター業増
営業利益	51	54	3	106.0	

### (4) その他事業 (株)ジェイアール西日本ホテル開発、(株)日本旅行、(株)ジェイアール西日本テクノス 他30社)

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	540	572	32	105.9	工事業増
営業利益	△ 11	△ 10	0	94.3	

## 3. 財政状態 ※連結参考資料 連2参照

(単位：億円)

		18年度 期 末	19年度 第1四半期末	増減	記 事
資産の部	流動資産	2,261	1,921	△ 339	現金及び預金 △147、未収金 △144 有形固定資産等 △81 繰延税金資産 24
	固定資産	21,754	21,709	△ 45	
	計	24,016	23,631	△ 385	
負債 純資産の部	流動負債	5,287	4,967	△ 320	未払金 △715 社債・長期借入金等 △228
	固定負債	12,350	12,180	△ 169	
	計	17,638	17,147	△ 490	当社 73、子会社 △7 四半期純利益 162、配当金 △60
	(再掲：長期債務)	(9,867)	(9,933)	(65)	
	純資産の部	6,378	6,483	104	
合 計		24,016	23,631	△ 385	

## 4. キャッシュ・フローの状況 ※連結参考資料 連3参照

(単位：億円)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増減	記 事
営業活動	△ 22	26	48	
投資活動	△ 303	△ 427	△ 124	設備投資増
フリー・キャッシュ・フロー	△ 325	△ 401	△ 76	
財務活動	121	254	132	社債発行等
現金及び現金同等物の増減	△ 203	△ 147	55	
現金及び現金同等物の期末残高	350	428	77	

## 【単体決算】

### 1. 経営成績 ※単体参考資料 単1及び単1-2参照

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増減	前年比	記 事
営業収益	2,103	2,138	34	101.7	2期連続の増収
営業費用	1,760	1,799	39	102.2	
営業利益	343	338	△ 4	98.8	四半期開示以来初の減益
経常利益	257	257	△ 0	100.0	四半期開示以来初の減益
特別損益	△ 1	△ 8	△ 6	—	
四半期純利益	154	151	△ 2	98.4	四半期開示以来初の減益

- ・営業収益は増収、営業利益、経常利益、四半期純利益いずれも減益（増収減益）。
- ・運輸収入は、定期外収入+30億円、定期収入+0億円とともに増収。
- ・営業費用は、物件費の増や減価償却費の増等により前年を上回った。

#### (1) 営業収益 2,138億円 (対前年 +34億円 101.7%)

##### ① 運輸収入 1,910億円 (対前年 +31億円 101.7%)

鉄道旅客運輸収入の内訳

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増減	前年比	記 事	
新 幹 線	801	833	32	104.1	4期連続の増収	
在 来 線	京阪神	756	758	1	100.3	2期連続の増収
	その他	320	317	△ 3	99.1	3期連続の減収
	計	1,077	1,075	△ 1	99.9	2期ぶりの減収
鉄道旅客運輸収入	1,878	1,909	31	101.7	2期連続の増収	

- ・新幹線においては、ゴールデンウィークのご利用が好調であったことや、ダイヤ改正による利便性の向上などにより32億円の増収。
- ・在来線においては、京阪神で増収となったものの、その他において減収となったことにより1億円の減収。

##### ② その他の収入 228億円 (対前年 +3億円 101.5%)

- ・関連事業収入の増等により前年を上回った。

#### (2) 営業費用 1,799億円 (対前年 +39億円 102.2%)

- ・在籍社員数減による人件費の減があったものの、安全性向上のための取り組み等による物件費の増や減価償却制度変更等による減価償却費の増により39億円の増加。

#### (3) 営業利益 338億円 (対前年 △4億円 98.8%)

- ・営業収益の増加を上回る営業費用の増により4億円の減益。

#### (4) 経常利益 257億円 (対前年 △0億円 100.0%)

- ・支払利息の減等、営業外費用が減少したことなどにより営業外損益が改善。

#### (5) 特別損益 △8億円 (対前年 △6億円)

#### (6) 四半期純利益 151億円 (対前年 △2億円 98.4%)

- ・四半期決算開示以来初の減益。

## 2. 財政状態 ※単体参考資料 単2参照

(単位：億円)

		18年度 期 末	19年度 第1四半期末	増減	記 事	
資産の部	流動資産	1,437	1,099	△ 337	現金及び預金 △87、未収金△161 繰延税金資産 △69	
	固定資産	20,081	20,046	△ 34	鉄道事業等固定資産 △71 投資有価証券 4 繰延税金資産 25	
	計	21,518	21,146	△ 372		
負債 純資産の部	負債の部	流動負債	5,056	4,750	△ 305	未払金 △956、前受金 143 短期借入金 142
		固定負債	11,129	10,968	△ 160	社債・長期借入金等 △224 退職給付引当金 72
	計	16,185	15,719	△ 466		
	(再掲：長期債務)	(9,510)	(9,583)	(73)		
	純資産の部	5,333	5,427	94	四半期純利益 151	
合 計		21,518	21,146	△ 372		

### 【参考】設備投資

#### 1. 連結

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増 減	前年比
設 備 投 資	183	292	109	159.5
自 己 資 金	164	272	108	166.1
負 担 金	19	19	0	102.3

#### 2. 単体

(単位：億円、%)

	18年度 第1四半期	19年度 第1四半期	増 減	前年比
設 備 投 資	131	248	116	188.8
自 己 資 金	112	229	116	203.5
負 担 金	19	19	0	102.3

## 損益計算書（連結）

（単位：億円、％）

科 目	平成18年度 第1四半期	平成19年度 第1四半期	対 前 年		備 考
			増 減	比 率	
営 業 収 益	< 1.43 > 3,000	< 1.43 > 3,051	50	101.7	当 社 運 輸 収 入 の 増 子 会 社 百 貨 店 業、シ ョ ッ ピ ン グ セ ン タ ー 業 増
営 業 費 用	2,629	2,685	55	102.1	
営 業 利 益	370	366	△ 4	98.7	当 社 人 件 費 減、物 件 費・減 価 償 却 費 増 子 会 社 売 上 原 価 等 の 増
営 業 外 損 益	△ 86	△ 81	4	94.6	
営 業 外 収 益	10	9	△ 1		支 払 利 息 減
営 業 外 費 用	96	90	△ 5		
経 常 利 益	284	284	△ 0	99.9	
特 別 損 益	△ 3	△ 12	△ 8		
特 別 利 益	79	65	△ 14		
特 別 損 失	83	77	△ 5		
税 引 前 四 半 期 純 利 益	281	272	△ 9	96.8	
法 人 税 等	112	108	△ 4		
少 数 株 主 利 益	1	1	△ 0		
四 半 期 純 利 益	< 1.09 > 167	< 1.08 > 162	△ 4	97.4	

（注）&lt; &gt; は連単倍率を示しております。

## セグメント別実績

（単位：億円、％）

科 目	平成18年度 第1四半期	平成19年度 第1四半期	対 前 年		備 考	
			増 減	比 率		
運 輸 業	営業収益	2,100	2,132	31	101.5	・ 鉄 道 業 運 輸 収 入 の 増
	営業利益	314	308	△ 5	98.3	
流 通 業	営業収益	588	608	20	103.4	・ 百 貨 店 業 増
	営業利益	12	11	△ 0	92.7	
不 動 産 業	営業収益	180	190	10	105.6	・ シ ョ ッ ピ ン グ セ ン タ ー 業 増
	営業利益	51	54	3	106.0	
そ の 他 業	営業収益	540	572	32	105.9	・ 工 事 業 増
	営業利益	△ 11	△ 10	0	94.3	

# 貸借対照表 (連結)

(単位:億円)

	科 目	平成18年度 期 末	平成19年度 第1四半期末	増 減	備 考
資 産 の 部	流 動 資 産	2,261	1,921	△ 339	現金及び預金 <span style="float: right;">△ 147</span> 未 収 金 <span style="float: right;">△ 144</span> 繰延税金資産 <span style="float: right;">△ 69</span>
	固 定 資 産	21,754	21,709	△ 45	資 産 増 減
	有 形 固 定 資 産 等	19,290	19,208	△ 81	
	建 設 仮 勘 定	662	668	5	
	投 資 そ の 他 の 資 産	1,801	1,831	30	投資有価証券 <span style="float: right;">6</span> 繰延税金資産 <span style="float: right;">24</span>
	合 計	24,016	23,631	△ 385	

	科 目	平成18年度 期 末	平成19年度 第1四半期末	増 減	備 考
負 債 ・ 純 資 産 の 部	流 動 負 債	5,287	4,967	△ 320	
	1年以内長期借入金等	859	1,153	293	
	未 払 金 等	4,428	3,813	△ 614	未 払 金 <span style="float: right;">△ 715</span> その他流動負債 <span style="float: right;">101</span>
	固 定 負 債	12,350	12,180	△ 169	長 期 債 務 残 高
	社債・長期借入金等	9,008	8,780	△ 228	
	退職給付引当金等	2,196	2,267	70	
預り保証金等	1,144	1,133	△ 11		
負 債 計	17,638	17,147	△ 490		
株 主 資 本	5,983	6,086	102		
資 本 金	1,000	1,000	-		
資 本 剰 余 金	550	550	-	資 本 準 備 金	
利 益 剰 余 金	4,436	4,539	102	配 当 金 <span style="float: right;">△ 60</span>	
自 己 株 式	△ 3	△ 3	-	四 半 期 純 利 益 <span style="float: right;">162</span>	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	92	94	2		
少 数 株 主 持 分	303	302	△ 0		
純 資 産 計	6,378	6,483	104		
合 計	24,016	23,631	△ 385		

## キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：億円）

項 目		平成18年度 第1四半期	平成19年度 第1四半期	増 減	備 考 【19年度の主な内訳】
営業活動	税金等調整前四半期純利益	281	272	△ 9	
	減価償却費	269	297	27	
	工事負担金等圧縮損	76	60	△ 16	
	退職給付引当金の増減額	8	70	61	
	賞与引当金の増減額	△ 173	△ 172	1	
	工事負担金等受入額	△ 77	△ 61	15	
	法人税等支払額	△ 299	△ 200	98	
	その他	△ 108	△ 240	△ 131	
<b>計 (A)</b>		<b>△ 22</b>	<b>26</b>	<b>48</b>	
投資活動	固定資産の取得による支出	△ 430	△ 595	△ 164	設備投資
	工事負担金等受入額	130	168	37	
	その他	△ 2	△ 0	2	
<b>計 (B)</b>		<b>△ 303</b>	<b>△ 427</b>	<b>△ 124</b>	
<b>フリー・キャッシュ・フロー (C=A+B)</b>		<b>△ 325</b>	<b>△ 401</b>	<b>△ 76</b>	
財務活動	長期債務の増減額	△ 4	65	69	社債、長期借入金 長期借入金等返済
	長期債務の増加額	100	124	24	
	長期債務の減少額	△ 104	△ 59	44	
	短期借入金の増減額	△ 3	9	13	
	配当金の支払額	△ 57	△ 57	0	
	その他	187	236	49	
<b>計 (D)</b>		<b>121</b>	<b>254</b>	<b>132</b>	
<b>現金及び現金同等物の増減額 (E=C+D)</b>		<b>△ 203</b>	<b>△ 147</b>	<b>55</b>	
<b>現金及び現金同等物の期首残高 (F)</b>		<b>554</b>	<b>575</b>	<b>21</b>	
<b>現金及び現金同等物の四半期末残高 (G=E+F)</b>		<b>350</b>	<b>428</b>	<b>77</b>	



損益計算書(単体)

(単位：億円、%)

科 目	平成18年度 第1四半期	平成19年度 第1四半期	対 前 年		備 考	
			増 減	比 率		
営 業 収 益	2,103	2,138	34	101.7		
運 輸 収 入	1,879	1,910	31	101.7		
運 輸 附 帯 収 入	54	53	△	0	98.9	
関 連 事 業 収 入	44	48	4	109.6		
そ の 他 収 入	125	125	△	0	99.9	
営 業 費 用	1,760	1,799	39	102.2		
人 件 費	686	677	△	8	98.7	在籍社員数減
物 件 費	662	693	31	104.7		修繕費・業務費増
線 路 使 用 料 等	62	62	0	100.6		
租 税 公 課	125	117	△	7	93.8	固定資産税減
減 価 償 却 費	223	247	23	110.7		減価償却制度変更・設備投資増等
営 業 利 益	343	338	△	4	98.8	
営 業 外 損 益	△ 85	△ 81	4	95.2		
営 業 外 収 益	6	7	1			
営 業 外 費 用	92	89	△	2		支払利息減
経 常 利 益	257	257	△	0	100.0	
特 別 損 益	△ 1	△ 8	△	6		
特 別 利 益	77	63	△	14		工事負担金等受入額 等
特 別 損 失	79	72	△	7		工事負担金等圧縮損 等
税引前四半期純利益	255	248	△	7	97.2	
法 人 税 等	101	97	△	4		
四 半 期 純 利 益	154	151	△	2	98.4	

# 鉄道旅客輸送量・鉄道旅客運輸収入の対前年比較

(単位：百万人<sup>\*</sup>、億円、%)

項 目		輸 送 人 キ ロ				運 輸 収 入				
		平成18年度 第1四半期	平成19年度 第1四半期	対 前 年		平成18年度 第1四半期	平成19年度 第1四半期	対 前 年		
				増 減	比 率			増 減	比 率	
新幹線	定 期	168	175	6	104.0	20	21	0	103.5	
	定期外	3,505	3,663	157	104.5	780	812	31	104.1	
	合 計	3,674	3,838	164	104.5	801	833	32	104.1	
在来線	定 期	6,113	6,114	0	100.0	368	368	△ 0	99.9	
	定期外	3,605	3,662	57	101.6	708	707	△ 0	99.9	
	合 計	9,718	9,776	57	100.6	1,077	1,075	△ 1	99.9	
在 来 線  内 訳	京阪神	定 期	4,907	4,918	11	100.2	296	297	0	100.1
		定期外	2,432	2,485	53	102.2	460	461	1	100.3
		合 計	7,340	7,404	64	100.9	756	758	1	100.3
	その他	定 期	1,206	1,195	△ 10	99.1	71	70	△ 0	99.2
		定期外	1,172	1,176	4	100.3	248	246	△ 2	99.0
		合 計	2,378	2,371	△ 6	99.7	320	317	△ 3	99.1
全社計	定 期	6,281	6,289	7	100.1	389	389	0	100.1	
	定期外	7,110	7,325	214	103.0	1,488	1,519	30	102.1	
	合 計	13,392	13,614	221	101.7	1,878	1,909	31	101.7	

貸借対照表(単体)

(単位：億円)

科 目		平成18年度 期 末	平成19年度 第1四半期末	増 減	備 考
資 産 の 部	流 動 資 産	1,437	1,099	△ 337	現金及び預金 △ 87 未 収 金 △ 161 繰延税金資産 △ 69
	固 定 資 産	20,081	20,046	△ 34	
	鉄道事業等固定資産	16,819	16,747	△ 71	資 産 増 242 資 産 減 △ 314 (うち減価償却費 △ 247)
	建設仮勘定	612	617	5	
	投資その他の資産	2,649	2,681	32	投資有価証券 4 繰延税金資産 25
合 計		21,518	21,146	△ 372	

科 目		平成18年度 期 末	平成19年度 第1四半期末	増 減	備 考
負 債 ・ 純 資 産 の 部	流 動 負 債	5,056	4,750	△ 305	
	1年以内長期借入金等	717	1,015	297	
	未 払 金 等	4,339	3,735	△ 603	未 払 金 △ 956 短期借入金 142 前 受 金 143 その他流動負債 100
	固 定 負 債	11,129	10,968	△ 160	
	社債・長期借入金等	8,793	8,568	△ 224	長期債務残高
	退職給付引当金	2,011	2,084	72	19年度第1・・・ 9,583 18年度末・・・ 9,510
	その他の固定負債	323	315	△ 8	73
	負 債 計	16,185	15,719	△ 466	
	株 主 資 本	5,253	5,344	91	
	資 本 剰 余 金	1,000	1,000	—	
資 本 剰 余 金	550	550	—		
利 益 剰 余 金	3,703	3,794	91		
利 益 準 備 金	113	113	—		
そ の 他 利 益 剰 余 金	3,589	3,681	91		
固定資産圧縮積立金	154	154	—		
別 途 積 立 金	2,600	2,900	300		
繰越利益剰余金	835	627	△ 208		
評価・換算差額等	80	82	2		
純 資 産 計	5,333	5,427	94		
合 計		21,518	21,146	△ 372	